

東京に奥能登酒蔵学校  
**奥能登の日本酒の魅力を発信**

奥能登の六酒蔵による「奥能登酒蔵学校」は4月19日、東京都内で始まりました。能登産の日本酒の魅力を発信し、首都圏でファンを増やすのが狙いです。

全10回のプログラムで、能登での実地活動も行い、五感で奥能登の風土や文化を知ってもらいます。初回は22人が参加し、舌の肥えた首都圏の女性らが能登の発酵食品と日本酒の相性の良さを実感しました。

「丸の内朝大学」受講生らが運営に協力しています。



奥能登の地酒を楽しむ参加者たち＝東京都内で

能登町ふるさと大使  
**写真家・中乃波木さんを再任命**

能登町ゆかりの写真家・中乃波木<sup>のほぎ</sup>さんをふるさと大使に再任命し、5月8日に委嘱状を交付しました。

東京都出身の中さんは中学時代を旧柳田村で過ごしました。写真家として、2007年に写真集「Noto」を出版。能登の魅力伝え続け、5月に拠点を東京から金沢へ移しています。のとキリシマツツジの花盛りに合わせて能登を巡っている中さんは、任命式で「花の写真を披露したい」と述べました。



のとキリシマツツジをあしらったスクーフで式に臨む中さん

菜の花畑を走り抜ける児童たち



秋吉菜の花街道  
**菜の花畑に迷い込む**

秋吉地区の住民有志は新たな名所を作ろうと、耕作放棄地で菜の花を植えています。取り組みは今年2年目です。昨年10月種まきした畑が4月下旬に満開を迎え、約3割の黄色いじゅうたんが登場しました。

4月26日には、まつなみキッズセンターの児童約20人が畑を訪れ、畑の中に設けられた迷路を楽しみました。児童たちは視界いっぱいに広がる黄色い花畑を何度も走り抜けていました。

人権擁護委員と共に苗を植える児童



人権の花贈呈式  
**人を思いやる気持ち育んで**

5月7日、人権擁護委員7人が鶴川小学校を訪れ、サルビアの花100本を寄贈しました。植物の手入れを通じて、友達を思いやる心を育んでもらおうと続けられている「人権の花」運動の一環です。5、6年生の児童18人が花を受け取り、田中颯人<sup>はやと</sup>くん(6年)が「自分の心の中に思いやりの花を育てたい」とお礼の言葉を述べました。児童は今後、友達と協力しながら水やりなどの世話を続け、命の大切さを学んでいきます。

小木とも旗祭り  
**港町・小木の大漁願う巨大旗**

5月2日、3日の両日、小木港一帯で「小木とも旗祭り」が行われました。2日は小木中学校と柳田中学校の3年生、あわせて44人が伝馬船へ乗船。柳田中の生徒は普段とは異なる祭り文化を体験しました。小木中の3年生がとも旗を制作した高瀬町内会のほか、4隻の船に分乗した生徒たちは太鼓をたたいたり笹の枝を振るなどして、心地よい海風を楽しみました。

3日は天候に恵まれたものの風が強く、9隻のとも旗がなって運行する勇壮な風景は見ることはできませんでしたが、各町内のとも旗は笛や太鼓の音を響かせてそれぞれ自由に湾内を巡行し、祭りを楽しむ人の笑顔があふれていました。



◀ 神輿が乗った御座船を先頭に一列に連なって湾内を巡行するとも旗(3日)

▼ 笑顔で記念撮影に臨む小木中、柳田中の生徒(2日)



国重・山口地区里山振興協議会  
**里山振興に向けて連携強める**

4月23日、松波のJA内浦会館で、国重・山口地区里山振興協議会と内浦町農業協同組合が「地域活性化包括連携協定」を締結しました。里地里山の財産を将来にわたって継承することを目的としたもので、今後地域活性化に向けて両者が連携して取り組みます。

締結式には関係者11人が出席、花畑壽一協議会長とJA内浦町の中谷伸夫組合長が協定書に押印し、握手を交わしました。



協定締結後に握手を交わす花畑協議会長(左)と中谷組合長

鏡開きに臨む参加者



観光・地域交流センター竣工式  
**待望の観光交流施設が完成**

観光・地域交流センター「コンセルのと」が完成し、4月26日に竣工式が行われました。ホールには約200人が集まり新施設の完成を祝いました。

アトラクションとして弥栄太鼓保存会による勇壮な太鼓が披露されたほか、町婦人団体協議会員が「能登町音頭」の輪踊りを披露。宇出津公民館、中央図書館、観光情報を発信する「たびスタ」からなる観光交流拠点の完成に花を添えました。

## 募集 町営住宅

### 町営住宅の入居者を募集します

■募集期間 6月13日(金)まで

#### ■対象住宅

- ①城野住宅(2LDK) 1戸(24号棟70号)  
住所:宇出津山分5字26番地  
家賃:月額17,000円~25,300円  
(所得により変動)
- ②城野住宅(3DK) 1戸(17号棟53号)  
住所:宇出津山分5字26番地  
家賃:月額21,400円~31,800円  
(所得により変動)
- ③たなぎ団地(2LDK) 1戸(1号棟304号)  
住所:宇出津イ字9番地1  
家賃:月額45,000円

※敷金はどの住宅も家賃の3ヵ月分です。

#### ■入居資格

- ①能登町に住所を有する人(予定者を含む)
- ②住宅に困窮していることが明らかの人
- ③町税などの滞納がない人
- ④下記の収入基準に該当する人  
城野住宅:入居者の月額所得が158,000円以下  
たなぎ団地:入居者の月額所得が158,000円以上
- ⑤単身よりも複数世帯を優先します。

☎建設課住宅係 ☎76-8304

## お知らせ 統計調査

### 平成26年経済センサス基礎調査・ 商業統計調査にご協力ください

この統計調査は日本国内にある全ての事業所および企業を対象として、経済活動の実態を調査することから「経済の国勢調査」ともいわれます。

6月中旬に調査員が事業所を訪問し調査票を配布しますので、事業者の方は調査が円滑に進むようご協力をお願いいたします。



☎企画財政課 ☎62-8503

## 募集 耐震診断

### 無料で簡易耐震診断を受けられます

町では、地震に強いまちづくりに向けて、住宅の耐震診断や耐震補強工事の費用の一部の補助を行っています。また、一定の条件を満たす場合は、簡易耐震診断を受けることもできます。簡易耐震診断は無料ですので、まずはお住まいの住宅の耐震性を確認してみたいかかでしょうか。

#### 〈補助対象住宅〉

- ・町内に所有し、自ら居住している個人住宅
- ・昭和56年5月31日以前に建てられた木造2階建て以下の住宅

#### 〈実施方法〉

町へ申し込みをしていただいたあと、建築士による簡易耐震診断を行います

#### 〈費用〉

簡易耐震診断の費用は無料です。ただし、図面がない場合や現地調査が必要な場合には、自己負担金が必要となります

☎建設課住宅係 ☎76-8304

## お知らせ 人権擁護の日

### 人権に関する特設相談所を開設

法務省は人権擁護委員法が施行された昭和24年6月1日を記念して、毎年この日を「人権擁護委員の日」としています。

この日の前後には、人権擁護委員の皆さんが各地で人権尊重の呼びかけを行い、特設相談所を開設するなど、皆さんの相談に応じる身近な存在であることをアピールします。能登町では下記の日程で特設相談所が開かれます。

〈相談日〉 6月4日(水)

#### 〈場所と時間〉

- ・能都地区相談所  
能都社会福祉会館 10:00~12:00
- ・柳田地区相談所  
柳田老人福祉センター 10:00~12:00
- ・内浦地区相談所  
小木地区活性化センター 13:30~15:30

【能登町役場】☎62-1000(代)  
能都庁舎(℡62-4506)  
総務課☎62-8510  
企画財政課☎62-8503  
監理課☎62-8504  
税務課☎62-8505  
環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500  
能都サービス室☎62-8500  
ふるさと振興課☎62-8532  
会計課☎62-8509  
柳田庁舎(℡76-0039)  
広報情報推進課☎76-8301  
農林水産課☎76-8302

柳田サービス室☎76-8300  
農業委員会☎76-8303  
建設課☎76-8304  
内浦庁舎(℡72-2108)  
健康福祉課  
(児童保育)☎72-2512  
(医療介護)☎72-2502

(福祉庶務)☎72-2503  
(健康推進)☎72-2504  
(包括支援)☎72-2513  
内浦サービス室☎72-2500  
上下水道課☎72-2507  
教育委員会事務局☎72-2509  
議会庁舎 議会事務局☎76-8310

## 募集 第27回ジャパンテント

### 世界中に友だちをつくろう

日本で学んでいる世界各国の留学生が石川県に集うジャパンテントが、今年も8月下旬に開催されます。留学生を受け入れ交流していただける、ホームステイ家庭(ホストファミリー)を募集します。留学生のほとんどは日本語を話せます。立派な部屋はいりません。洋式トイレがなくても結構です。特別な料理やベッドも必要ありません。

ジャパンテントはこれまで数々のドラマを生み出してきました。もっと多くの人にこの感動をという思いを込め、今年もホームステイ家族を募集します。さあ、この夏、あなたも世界中に友だちをつくりましょう。

〈受入期間(予定)〉 8月21日(水)~24日(土)

〈募集数〉 5家庭

〈申込期限〉 6月30日(月)

☎ふるさと振興課 ☎62-8532

## お知らせ 児童手当

### 6月は児童手当現況届の提出月です

児童手当を受給している人は、毎年6月に現況届が必要です。この届は、児童手当を引き続き受給できる要件(児童の監督や保護、生計同一関係など)を満たしているかどうかを確認するためのものです。

提出がない場合は、手当が受けられなくなりますので注意してください。町からの案内をご確認いただき、提出をお願いします。

〈受付期間〉 6月2日(月)から30日(月)まで

〈必要書類〉 現況届用紙に必要事項を記入押印の上、厚生年金に加入の人は健康保険証の写しなど  
〈受付場所〉 健康福祉課、能都・柳田サービス室、各支所、出張所

☎健康福祉課 ☎72-2512

## お知らせ 国民年金

### 国民年金保険料免除・猶予申請

保険料を納め忘れた状態で、万一障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。さらに未納のまま放置すると延滞金がかかるほか、財産が差し押さえられることもありますので、収め忘れのある人は早めの納付をお願いします。

保険料を納めることが経済的に困難な人には「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」がありますので、お早めに役場窓口へ相談してください。

☎七尾年金事務所 ☎0767-53-6511  
役場町民課 ☎62-8500

## ニュース 能登町縁結び隊

### 定住人口増をめざし婚活をサポート



委嘱状を受け取る隊員たち

「能登町縁結び隊」の結成式は5月9日、コンセルのとで開かれ、隊員10人に委嘱状が交付されました。会長を務める角弘子さん(鶴川)は「昔の仲人のような働きは難しいが、一組でも多く結びつけたい」とあいさつし、活動に対する意気込みをにじませました。縁結び隊は結婚に関する相談をにあたるほか、情報交換のため月1回定例会を持つなど、結婚を希望する人を支援します。開始までの手続きは、事務局にお問い合わせください。

☎能都サービス室 ☎62-8500

## 納期 税金/保険料

### 今月の納期限は6月30日(月)です

〈税金〉 町県民税 第1期

〈保険料〉 後期高齢者医療保険料 第3期

## お知らせ 満天星のイベント

### 土星の謎に迫ろう！ 満天星のイベント案内

宇宙の人気者  
まんでん仮面



#### ■大人のための

#### トワイライトプラネタリウム

毎月第4日曜日午後4時から少し大人向けのプラネタリウム。6月のテーマは「土星」です。天体観望会で人気No.1の土星。土星の輪っかは何でできているのでしょうか？土星の謎に迫ります。

〈日時〉6月22日(日) 16:00～16:50

〈参加費〉大人500円 小中学生300円 幼児無料

〈定員〉100人(予約不要)

少し大人向けですが、小中学生の参加も大歓迎です。

#### ■七夕プラネタリウム CDコンサート

七夕プラネタリウム CDコンサートで流してほしい曲を募集します。プラネタリウムの星空の下で聞いてみたい曲がありましたら、歌手名を曲名を満天星までお知らせください。リクエスト締め切りは6月22日です。

〈日時〉7月5日(土) 19:00～19:50

〈参加費〉大人500円 小中学生300円

☎星の観察館「満天星」 ☎76-0101

## 募集 別所岳観光施設名称募集

### 奥能登の魅力案内する新施設の名称募集中

のと里山海道別所岳サービスエリアに建設中の広域観光施設の名称を募集します。この施設は、観光情報コーナーのほか、奥能登の商品が並ぶ物販や、軽飲食コーナーなどを備えるものです。

〈募集締め切り〉6月15日(日)必着

〈応募方法〉はがき、FAXまたはメール

※何点でもご応募いただけます

〈記載内容〉

施設の名称とそのふりがな、応募者の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、職業を明記してください。

〈審査発表〉

採用された名称は、新聞等で公表します。また、採用された名称を応募された方1名に1万円相当の特産品をプレゼントするほか、応募された方全員の中から抽選で特産品をプレゼントします。(当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。)

〈応募・問い合わせ〉奥能登広域圏事務組合事務局  
〒929-2392 輪島市三井町洲衛 10-11-1

能登空港ターミナルビル 4階

☎0768-26-2314、FAX26-2315

eメール: okunoto1@okntkoik.jp

## お知らせ 奥能登特急バス

### 大谷特急バスの廃止に伴い 特急バスのダイヤが改正されます

〈改正日〉6月1日(日)から

〈変更内容〉

1. 珠洲市大谷発着の大谷特急バスが廃止となり、町野～柳田地内を通らず、珠洲市飯田経由となります。柳田地区の長尾、柳田、天坂の各バス停でご利用されていた方は、町野線が接続しますので、上町バス停で乗り換えてご利用ください。

特急バスと町野線のバス停は場所が異なります。特急バスの「柳田上町バス停」は、上町立体交差点の珠洲側上り口、下り口にありますので路線バスからお乗り換えの際はご注意ください。

2. 大谷特急の廃止に伴い、珠洲特急・宇出津真脇特急の時刻改正もあわせて行われます。

☎北鉄奥能登バス株式会社 ☎0768-22-2311  
宇出津営業所 ☎62-1118

### 特急バスに接続する うちうら線「こい恋バス」も変更

〈改正日〉6月1日(日)から

〈変更内容〉特急バスの時刻改正にあわせて、上下7便のダイヤが変更されました。ご利用の際はご注意ください。

☎有限会社恋路観光バス ☎72-2810

## ニュース 老人保健ビジター会

### 地域で支え合い安心できる町に

5月8日、内浦福祉センターで町老人保健ビジター会の総会が開かれ約40人が参加しました。総会に続いて研修会があり、会員の有志による寸劇が披露されました。認知症のお年寄りを家族全員で見守ることを訴える内容ですが、コミカルな動きが交えられていて楽しく学ぶことができます。寸劇は各地のお楽しみ会などでも上演される予定です。



## 【入札結果】

4月16日～5月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
平成25年度 道整備交付金事業 波矢波1号線 舗装工事(その1)	町道藤 矢波	建設課	7,128,000円	丸建道路(株)
平成25年度 道整備交付金事業 波矢波1号線 舗装工事(その2)	町道藤 矢波	建設課	6,912,000円	(株)ソテック
平成25年度 道整備交付金事業 波矢波1号線 舗装工事(その3)	町道藤 波並	建設課	5,130,000円	丸建道路(株)
平成25年度 道整備交付金事業 町道本木7号線 道路改良工事(その3)	町道本木	建設課	10,303,200円	(株)蔦土木
平成26年度 能都埋立処分場ホイルロード購入	宇出津山分(能都埋立処分場)	環境対策課	7,309,440円	コマツ石川(株) 穴水支店
平成26年度 1階事務所・町民談話室・ロビー 改修工事	宇出津新	監理課	8,100,000円	(有)アーキコミュニケーションズ
平成26年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 設計業務	国重 外	上下水道課	17,820,000円	(株)儀設計
平成26年度 旧松波城庭園保存整備事業 保存科学調査(地下水観測・石材調査・土壌調査)業務	松波	教育委員会事務局	7,560,000円	応用地質(株) 北陸支店
能登町指定ごみ袋購入	越坂(内浦クリーンセンター)	環境対策課	7,430,400円	(有)本間百貨店

## お知らせ 消費生活トラブル対策

### あなたの財産が狙われている！

高齢者の消費者被害に関する相談が多く寄せられています。高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれます。

悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、年金や貯蓄などの大切な財産を狙っています。

高齢者は自宅にいたることが多いため、訪問販売や電話勧誘販売による被害にあいやすいのも特徴です。トラブルに遭わないために、高齢者に多いトラブルの事例や手口などの「情報」を集めることが有効です。

### 「電話勧誘販売」にご注意

販売業者が消費者宅や職場に電話し、商品やサービスを販売する方法。消費者が要請していないにもかかわらず業者が電話により消費者を勧誘するケースがほとんど。強引な勧誘や虚偽説明、説明不足などの問題もみられます。

こんなときは相談を！

- 訪問販売で強引に商品を購入させられた
- しつこい電話勧誘に困っている
- 身に覚えのない請求書やメールが送られてきた

〈相談先〉

ふるさと振興課 ☎62-8532

奥能登消費生活相談室 ☎0768-26-2307

県消費生活支援センター ☎076-267-6110

消費者ホットライン ☎0570-064-370

(守ろうよ、みんなを)

## 募集 「木の駅」実証実験スタート

### 里山保全にご参加ください

「能登町里山『木の駅』プロジェクト」は、放置材や間伐材などを地域通貨で買取り、森林整備と地域活性化を目指す事業です。木材を出荷していただける人を募集します。

〈対象者〉能登町在住または在勤の人

〈提出書類〉「木の駅」プロジェクト登録申請書

〈提出期限〉6月20日(金)

☎「木の駅」プロジェクト実行委員会事務局  
(農林水産課内) ☎76-8302

**未来に残そう青い海  
6月は海洋環境保全推進月間です。**

海に油や廃棄物を投棄することは法令で禁止されています。  
油水分離器を備えていない漁船・プレジャーボートはビルジ（船底にたまる油状混合物）を海に排出することはできません。皆様のご協力をお願いします。

能登海上保安署 ☎ 74-8118



**平成 26 年度  
狩猟免許試験のお知らせ** 野生生物（鳥類）の捕獲には狩猟免許が必要です

〈免許の種類〉

網猟、わな猟、第1種銃猟（装薬銃）、第2種銃猟（空気銃）

〈申請期間、試験日など〉

I 新規免許取得

申請期間	試験日・会場	事前講習会
5月23日～ 6月20日	7月4日 10:00～ 石川県庁	6月29日 9:00～ 地場産業振興センター
8月4日～ 9月1日	9月13日 10:00～ 地場産振興センター	9月6日 9:00～ 地場産振興センター
平成27年 1月13日～ 2月10日	平成27年 2月24日 10:00～ 七尾サンライフプラザ	2月22日 9:00～ 七尾サンライフプラザ

提出書類

- ① 狩猟免許申請書 ② 医師の診断書 ③ 写真
- ④ 返信用封筒及び 82 円切手 ⑤ 手数料（石川県証紙 5,200 円分）

II 免許更新（9月14日に狩猟免許の有効期間が満了になる人が対象）

申請期間	試験日・会場
5月13日～ 6月9日	6月23日 10:00～ 石川県庁
7月22日～ 8月18日	9月1日 10:00～ 石川県庁

提出書類・必要書類については、下記のお問い合わせ先にご確認ください。

能登農林総合事務所管理部（能登空港3階）  
☎ 0768-26-2322

**まほろば成人式**

人生第二の節目として開催します。自分たちのふるさとを見つめ直し、皆で集い語り、お互いにこれからの健康を願いながら、町を活性化しましょう。

〈日時〉8月16日(日) 14:00（受付 13:30 から）〈場所〉国民宿舎「能登うしつ荘」 〈会費〉4,000 円

〈対象者〉昭和38年4月2日から昭和39年4月1日生まれの能登町居住者および能登町出身者

対象の方で連絡がない場合は、事務局までご連絡をお願いします。

※出欠を7月11日までにお知らせください。

問い合わせ先・事務局：室石（役場教育委員会 ☎ 72-2509）、中（役場鶴川支所 ☎ 67-2221）

**公立宇出津総合病院だより**

☎ 62-1311 <http://www.hospitalnet.jp/>  
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■先月号に続き、看護師と放射線技師を紹介します



4月から勤務している平野多恵子です。一日一日を大切に、感謝を忘れないで、皆様の看護にあたりたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

5階病棟に配属となりました深澤萌美と申します。私は新潟県から縁あって公立宇出津総合病院にお世話になることになりました。今はまだ能登町のことは何もわかりませんが、今後看護師として頑張りますのでよろしくお願いいたします。



4階病棟に配属となりました脇胡桃です。生まれ育った能登町で看護師として働けることに、とても喜びを感じています。毎日笑顔忘れず、患者さん中心の看護を心がけ、地域の皆さんに信頼される看護師になれるように一生懸命努力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



4月から診療放射線技師として勤務している豊原茂です。まだまだ不慣れなことも多々ありますが、住民の皆さまが安心して暮らせるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。



■看護週間イベント「癒しの空間」写真展開催中



皆さんから募集した子どもやペットの写真約300点を展示しています。場所は1階総合受付前の待合スペースと2階の小児科・耳鼻咽喉科の前です。

展示は6月12日(木)まで実施しています。笑顔あふれる写真をぜひご覧ください。

■外来の休診のお知らせ

下記のとおり外来の一部が休診となります。ご了承ください。

〈耳鼻咽喉科〉休診日：6月12日(木)、13日(金)、26日(木)

〈眼科〉休診日：6月13日(金)

■糖尿病・内分泌外来診察日のご案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などを対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。

診察：太田医師 6月の診察日：9日(月)、23日(月)

■中高生が「ふれあい看護体験」

看護週間期間中の5月15日、宇出津総合病院で看護体験が行われました。参加したのは西谷内悠希さん（小中2年）板谷梨紗さん（同3年）坂井了さん（穴水



高校2年）布久保佳江さん（能登高校2年）です。4人は滝川豊院長から辞令を受け取り体験を開始。CTスキャン検査や手術室の見学をしました。

手術室では外来看護師長から説明を受けて、看護師が着用するガウンや手袋を身につけたり、ストレッチャーから手術台への患者の移乗を体験したりしました。

入院病棟では、2人一組にわかれて現場を体験しました。始めにナースセンターでお互いに血圧を測り合うなど、器具の使い方を学びました。仕事の内容を確認してから、実際に入院患者さんの血圧を測ったり、手足や身体を拭いたりするなど、看護師が普段行っている仕事の一部を体験し、理解を深めました。看護体験は20日にも実施され、高校生4人が参加しました。



患者さんの血圧を測定する表情は真剣そのもの